

チームワーク～部活動で学ぶこと～

松戸地区中学生女子バレーボール大会に寄せて

ようこそ、松戸向陽高校へ

今年もまた、皆さんのチームを迎えることができ、心から嬉しく思います。それぞれの学校のバレーボール部がしっかり活動していること、また皆さんの努力を支える顧問の先生方や保護者の皆さん、また学校の理解があるということ、それらの環境が整っていることに感謝します。また、私たちの学校も、こうした大会を継承する顧問や教職員の理解があることにも感謝しています。

さて、皆さんは部活動をとおして何が身についたと思いますか？
挨拶や礼儀、けじめがつけられるようになりましたという人も多いことでしょう。苦しい時に頑張る力、自分に負けない強い気持ち、毎日の練習に参加するという持続力、継続力、根気強さもあるでしょう。あるいは試合に集中することで、学習面でも集中力が発揮できている人もいるかもしれません。また緊張と緩和のバランスが上手に調整できるようになったかもしれません。

また、辛い練習や叱咤激励も、逃げ出したい状況もあるかもしれません。顧問や仲間との様々な葛藤も人間の成長には必要かもしれません。それらのどれもが大事な経験となつて、あなたという人間を形成していくことと思います。

この先、社会人になって一番大切なことを、皆さんは日々の練習の中で学んでいます。サーブ、レシーブ、トス、パス、アタック、・・・一つ一つの動作は必ず他者につながりものです。人と人とが協力すること、相手の動きに合わせて、チームとして一番よい行動をとること、皆さんはゲームの中でしっかりとチームでの協働作業を学んでいます。

学校生活も家庭生活もそして仕事も、チームワークが必要です。時には自分を押さえて、チーム全体のことを考え、適した行動を選択します。「人間は社会的な動物」です。チームワーク、人間関係の力は常に求められます。多くの人と折り合いをつけて生きていけるように、部活動の中でたくさんの葛藤や悩みを抱いて大きく成長してください。

今日の大会が、同じ思いを共有する他校の仲間との切磋琢磨の場となること、そして日々の練習の成果を思う存分発揮すること、チームカラーを出して精一杯戦い、また応援することを心から願います。

皆さんの輝かしい青春の毎日に、心からのエールを送ります。

参加された生徒の皆さん、顧問の皆様、保護者の皆様、それぞれの中学校に良いことがたくさんありますように・・・。

平成 25 年 2 月 23 日

千葉県立松戸向陽高等学校長

佐久間 敦子

